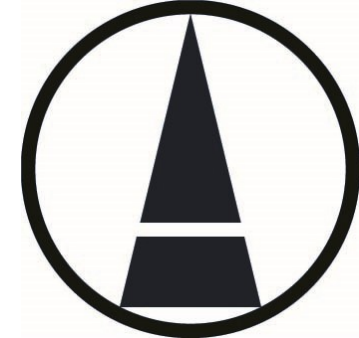


第8回建築BIM推進会議 【団体報告資料】

（公社）日本建築士会連合会の取り組み



第8回建築BIM推進会議
資料 8

報告内容

1. 建築士会連合会におけるBIMの活動
2. 令和3年度 建築士会 情報部会の活動概要
3. BIMポータルサイト
4. サポート建築士（建築士会会員）
5. BIMフォローアップ・ウィーク 開催内容
6. チュートリアルテキスト、動画公開サイト閲覧結果
7. 活動の成果
8. 次年度の取り組み

情報広報委員会

情報部会長 大石佳知（岐阜県建築士会）

建築士会連合会におけるBIMの活動

① 建築士会BIM-TF （主査：梓設計 安野芳彦 氏 ほか）

⇒建築BIM推進会議 各部会への参画、連携

② 建築技術委員会 建築施工部会 （部会長：大成建設 池田宏俊氏 ほか）

⇒建築施工におけるBIMを考える～BIMを始めるときに注意するポイント～の検討作業

③ 情報・広報委員会 情報部会 （部会長：大石佳知 ほか）

⇒BIMの普及にむけた活動 ※本資料にて報告

体制 サポート（建築士会会員） 建築士：6名、各県建築士会、ソフトウェアベンダー 4 社

④ 日本建築士会連合会 事務局

⇒建築確認におけるBIM活用推進協議会ほか他団体との連携

建築BIM推進会議各部会への参画と、会員建築士にむけてBIMスキルアップ材料を提供し、**シンポジウムを開催した**



令和3年度 建築士会 情報部会の活動概要

B I M普及の課題

ビギナーへのとりくみ

フォローアップウィーク

決めきれない建築士が大勢いる

求めている操作性や機能をソフトウェア毎に比較できるようにしたが、**決めきれない建築士に向けてフォローアップを実施**



建築士会連合会 BIMポータルサイト

公益社団法人日本建築士会連合会 情報部が運営するBIMサポートサイト

☎ 03-3456-2061

BIM初心者講習会 | 公益社団法人 日本建築士会連合会

ログアウト

(公社) 日本建築士会連合会BIMポータルサイト

BIM初心者セミナーの申込み～動画閲覧まで

BIMソフトウェアについて

お問い合わせ

BIM初心者講習会 ログインページ ログイン



BIM初心者講習（テキスト、動画）に申込み

令和3年9月より、BIMの操作方法を学ぶテキストと動画を公開しています。申込みには申込み専用サイトに登録が必要です(建築士会会員限定となります)。ぜひお申し込みください。

Read more

BIM初心者講習の申込みについて（WEBで解説）

同じ木造2階建て住宅をArchicad, Revit, GLOOBE, VectorworksのBIMソフトでモデリングし作図するプロセスとテキストと動画で学ぶことができます。受講には登録が必要です。(建築士会会員のみ対象)

Read more

テキストで紹介したBIMソフトの製品概要

エアンドエー、オートデスク、グラフィソフト、福井コンピュータアーキテクトの製品概要、動作環境、製品体験版へのリンクを紹介しています。また、BIMを活用している会員建築士をご紹介します。

Read more

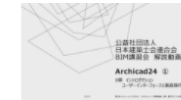
BIM初心者講習会フォローアップ・ウィーク開催お礼

令和4年2月14日（月）～2月18日（金）BIM初心者講習会のフォローアップイベントは大勢の方に参加頂き無事閉幕致しました。現在見逃し動画を配信しています。（期間限定）

Read more

BIM初心者講習会 配布テキスト等ダウンロードページ

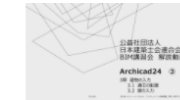
Archi CAD（グラフィソフトジャパン株式会社）



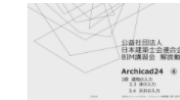
0章 イントロダクション ユーザーインターフェースと画面操作



1章 プロジェクトの開始 テンプレートファイルを用いた新規作成
2章 敷地のモデリング



3章 建物の入力 3.1 通芯の配置
3.2 壁の入力



3章 建物の入力 3.3 床の入力
3.4 天井の入力



3章 建物の入力 3.5 窓の入力
3.6 ドアの入力



3章 建物の入力 3.7 階段の入力
3.8 手摺の入力 3.9 設備・家具の入力



3章 建物の入力 3.10 屋根の入力
3.11 壁のクロープ 3.12 ソーンの入力



3章 建物の入力 3.13 構造の入力
基礎



3章 建物の入力 3.13 構造の入力
柱 梁 火打ち



4章 レイアウト 4.1 ビューの設定
4.2 図面の書き込み



4章 レイアウト 4.3 レイアウトブック
レイアウト 発行セット



4章 レイアウト 4.3.5 BIMx データの発行
操作



BIM初心者講習会 フォローアップ・ウィーク 見逃し動画 配信中です

2月14日（月）：シンポジウム

2月15日（火）：Vectorworks & Archicad Day①

2月16日（水）：Vectorworks & Archicad Day②

2月17日（木）：GLOOBE & Revit Day①

2月18日（金）：GLOOBE & Revit Day②

ポータルサイトや本事業の概要を各県建築士会や建築士会全国大会（オンライン開催）で告知した

2022/03/24

(公社)公益社団法人 日本建築士会連合会
日本建築士会連合会



サポート建築士（建築士会会員）

・建築士会連合会BIMポータルサイト サポート建築士の紹介

杉本真理子 / coo design office / Archicad

女性ばかりの建築設計事務所です。住宅、店舗、医院などの設計監理をしています。BIMは2013年建築士会全国大会「しほね大会」「木造建築とBIM-その効果と可能性」で知りました。2015年に徳島県建築士会にて「建築の古今、そして未来は…」を開催、BIMを紹介し、2016年Archicadを導入しました。今は全てArchicadで設計監理を行っています。Archicadは全国のユーザー会との交流が隔れた案

所見：徳島県建築士会（徳島地域会）

ARCHICAD UserGroup：徳島ARCHICADユーザーグループ



開達也 / 開建築設計事務所 / Archicad

きっかけは2015年、建築士のBIMセミナーでした。すぐに導入を決め、BIMをつかったプランニングにチャレンジしました。2Dと3Dがシームレスにつながり、クライアントとの打合せでBIMモデルを見てもらいながらプレゼンしたときの反応は、今までと明らかに違ったことを覚えています。現在は基本設計から監理まですべてBIMを活用し、CGやシミュレーションなど、新しい技術にもチャレンジしています。

所見：徳島県建築士会（徳島地域会）

ARCHICAD UserGroup：徳島ARCHICADユーザーグループ代表



畝啓 / 畝啓建築事務所 / GLOOBE

2006年 空創房、一般建築士事務所開所
2012年 国産BIMソフト GLOOBE導入
2017年 畝啓建築事務所株式会社設立

主な業務
認定こども園等の社会福祉施設や個人住宅の設計監理業務。
最近では地元宇治の歴史的建物の保存、活用事業に携わっている。

一案件一担当者にこだわり企画段階から設計監理、竣工後の建物運用まで関われることをめざして小規模事務所としてのBIMの活用方法を模索中。

所見：京都府建築士会



正木孝英 / マサキ1級建築士事務所 / GLOOBE

個人住宅や店舗のほかにマンションの大規模修繕などを手掛けています。1992年から2DCADを使っていましたが当初から3DCADに興味のあった私は、2014年にBIMの存在を知り、資料の収集、ハンズオンセミナーなどに参加するなどでGLOOBEを導入しました。導入当初は2DCADとの併用でしたが、現在はプランの作成、法規チェックからプレゼン、図面の作成まですべてGLOOBEで行っています。

所見：香川県建築士会



坂崎有祐 / 有建築設計舎 / REVIT

岐阜県立森林文化アカデミーにて学び、木造住宅を中心に設計監理をしています。
長らくAutoCADで2D図面+SketchUpで3D作成、というかたちで取り組んでいましたが、大石氏よりRevitを紹介いただき、よりお客様に伝わりやすいプレゼンができること、図面間での不整合がないこと、基本設計後の工数削減、に魅力を感じ、移行しました。
また、日照シミュレーションや簡易VRがすぐにできるので、お客様にも好評いただき、Revitの性能は多方面で活用しています。

所見：岐阜県建築士会



原口広 / architect builder 原忠 / Vectorworks

木造住宅を中心に設計施工を手掛ける。Vectorworksとの出会いはその前身のMinicadから。当時はマウスで線を引く設計手法が納得出来ずなかなか作業が進まなかった。しかし11年前BIM手法を知り「コレだ！」と没頭する。同時にVectorworks Architectの楽しさに惹ける。基本的に設計から現場竣工までVectorworksワンストップ。最近では少しでも多くのユーザーにVectorworksの楽しさを知ってほしいとの思いから、Room vectorworksという情報交換できる場を、博多のレンタルスペースにて開催中。（現在はコロナにより中断）

所見：福岡県建築士会（田川地域会）



身近に感じる会員建築士のBIMへの取り組みや顔写真を掲載し、BIMへのはじめの一歩のハードルを下げるように工夫した。



BIMフォローアップ・ウィーク 開催内容

2月14日（月）：シンポジウム

基調講演「BIMの潮流 これからの時代を考える」

～ITジャーナリスト 家入龍太氏

BIM活用事例①「BIMを使った実施設計、確認申請のワークフローについて」

～吉田浩司氏（IXREA代表） 連合会青年委員会九州ブロック代表委員

BIM活用事例②「国土交通省 建築BIM推進会議を中心とした建築界の動きと、組織設計事務所でのBIM活用について」

～建築士会BIM-TF主査 梓設計 安野芳彦氏

BIM活用事例③「BIM活用の第一歩～これからBIMに取り組む方に向けて」

～BIM LABO、アド設計 鈴木裕二氏

BIM活用事例④「BIMソフトウェアを使った確認申請図面作成」

～建築確認におけるBIM活用推進協議会 武藤正樹氏

2月15日（火）～2月18日（金）

VECTORWORKS & ARCHICAD DAY

2月15日（火）～2月18日（金）

GLOOBE & REVIT DAY



シンポジウムではBIMの明るい展望について紹介、各日はBIMソフトウェアユーザーとベンダーがオンラインでつながるイベントとした

チュートリアルテキスト、動画公開サイト 閲覧結果（ソフトウェア、章、年齢毎）

で示した部分は、2121/11/30の数字を示す

年代別アクセス数					
20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上

BIMベンダー	アクセス数	章別アクセス数						年代別アクセス数					
		0章	1章	2章	3章	4章	5章	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
エーアンドエー株式会社	362	75	33	202	14	18	20	1	18	99	72	134	38
オートデスク株式会社	580	209	67	235	30	15	24	6	74	123	224	125	28
グラフィソフトジャパン株式会社	811	432	99		216	64		21	53	154	231	219	133
福井コンピュータアーキテクト（株）	517	194	62	69	164	12	16	9	11	120	158	167	52
合 計	2270	910	261	506	424	109	60	37	156	496	685	645	251

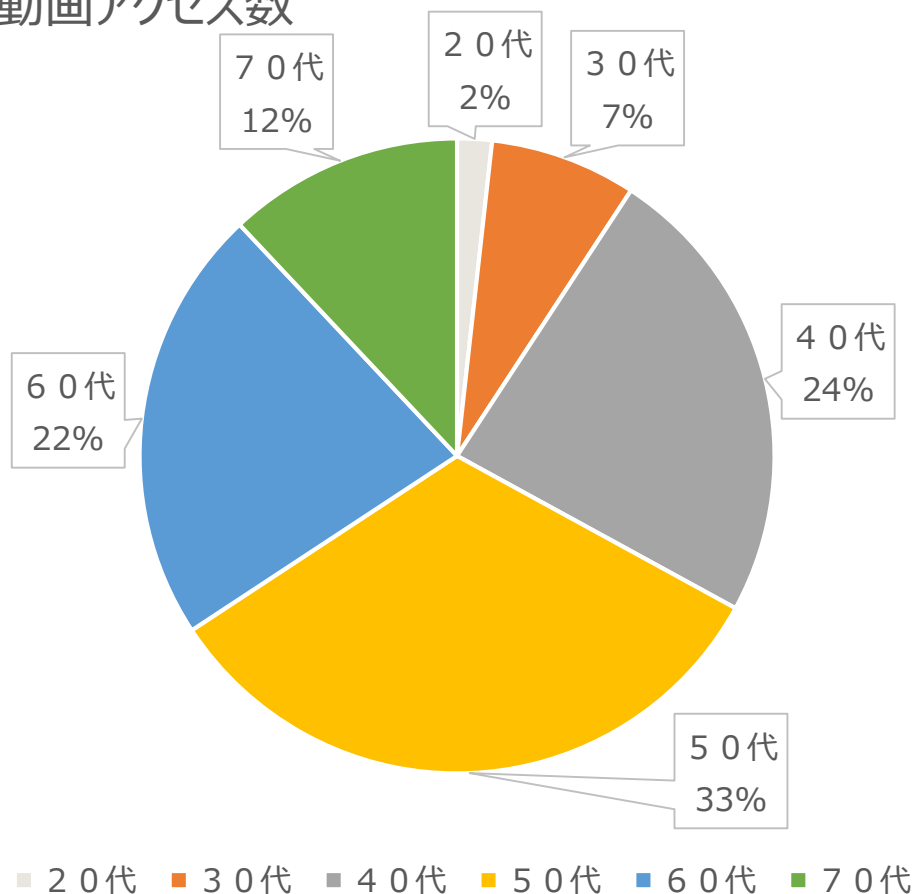
注）グラフィソフトジャパン株式会社の動画は、章立ての構成により2章は1章に、5章章は4章に組み込まれて作成しています。

2122/1/6

全国で2270名の建築士が木造BIMに挑戦した。20代が少ないのは会員年齢構成によるところもある。

活動の成果

年代別動画アクセス数



524
人

2021/9/4

スタートアップセミナー参加者

2270
人

2021/9/4～2021/3/16

BIM初心者講習会参加者

176
人

2022/2/14 フォローアップウィーク
シンポジウム

241
人

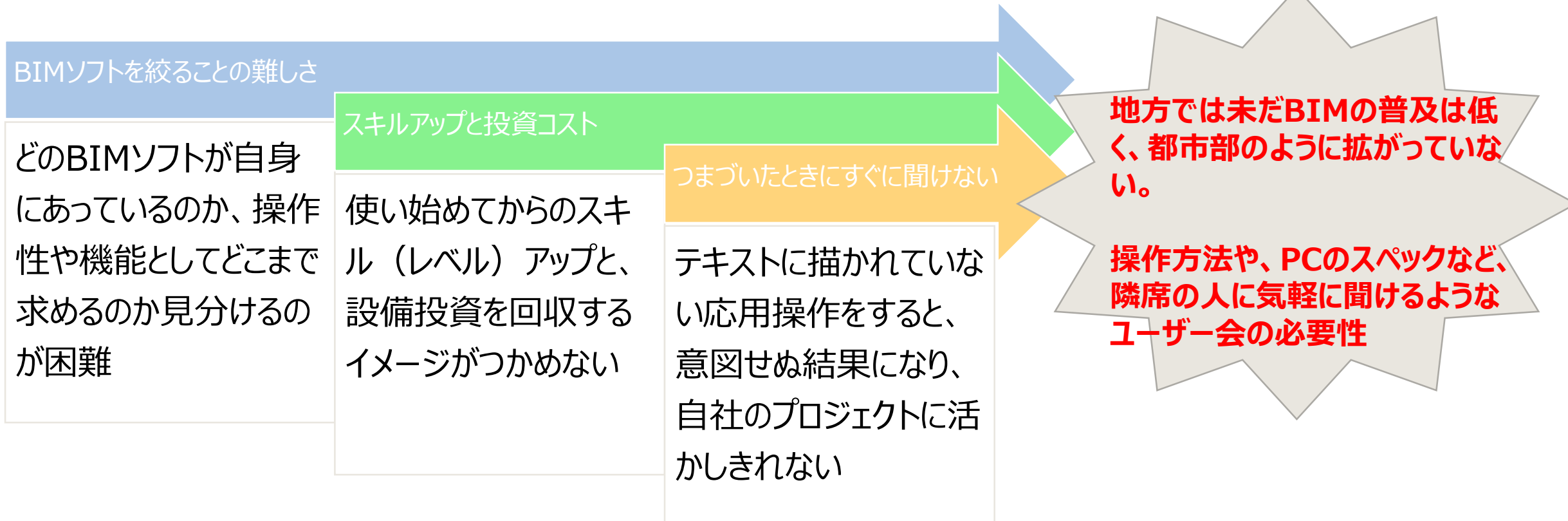
2022/2/15-16 フォローアップウィーク
Vectorworks & Archicad Day

191
人

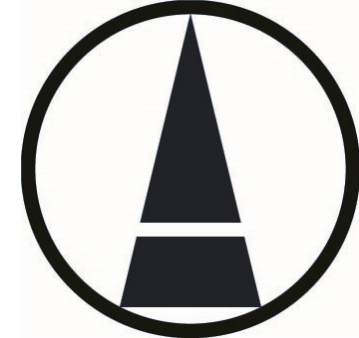
2022/2/17-18 フォローアップウィーク
GLOOBE & Revit Day

40代、50代の建築士が新技術を取り入れようとしている。2月のオンラインイベントも大盛況だった

次年度の取り組み



建築士がBIMに関する知識を継続的に深めていく必要性、ユーザー会はそのために機能することを期待したい



【団体報告資料】

(公社) 日本建築士会連合会の取り組み

ご清聴ありがとうございました。

情報広報委員会

情報部会長 大石佳知 (岐阜県建築士会)